



皆さんからの意見

## ちょっぴりひろく。

このページはみなさんからのご意見などを紹介しています。

**弁護士が近くにいない…  
どうしたらいいでしょうか**

美濃加茂市は、周辺町村の社会生活、文化活動、そのほかにわたって、その中心地になつてきている町です。また、人口も5万人を超え、なお、増加の傾向にあります。近々周辺の町村との合併も噂されておりますが、この町に一人も弁護士が住んでいない、弁護士事務所が1カ所もないとのこと。これはどうしたことでしょうか。

多様化した現代社会において、法律による公平、明確な問題解決をするには、その道の専門家である弁護士の法的サービスを受けたいと思う事柄が多いのではないのでしょうか。

弁護士過疎地域の解消に、関係機関（日本弁護士連合会）でも腐心しておられるようですが、市民の法的な安全を守り、人権と社会正義を実現するためには、やはり私も市民も関心を持つべきではないでしょうか。 (T)

**木や竹林の手入れを…  
周りに気遣ってほしい**

知り合いがとても困っています。家の周りに大きな木や竹林を所有している人が、手を加えられないので、風が強い時など、木の実や葉っぱが飛んできて布団が干せなくなるばかりか、雨どいが痛んでいきます。また、家の周りが木で生い茂っていると暗くとても不用心です。

晴れた日は気持ちよく、窓を開けて風通しをしたいものです。しかし、なかなか苦情は言えません。

周りを気遣ってほしいですね。(W)

**市民参画の広報  
これからも続けてほしい**

市内には、多くの外国人が住んでいるにもかかわらず、交流はありませんでした。広報みのかも10月1日号の特集を読んで、彼ら（外国人）の悩み、努力、それを支えている人が多くいることがわかりました。また、異国に住んでの苦勞を理解し、彼らを身近に感じることができました。



▲広報みのかも10月1日号  
特集 リビングインみのかも

言葉の壁などがあり、お互い、すぐにとけ込む事は難しいと思いますが、皆が偏見を持たず、受け入れることが大切だと思います。

今回、市民の代表として、田口君が取材された事に対し、すばらしいと思いました。市民と行政が一体となって広報を作ることは、とても良いことで、これからも続けてほしいと思います。

高校生は、与えられた事を一生懸命取り組むパワーがあり、新鮮なものの見方ができると思うので、これからも田口君に続く若者が、たくさん出てくると良いと思います。

この特集は、同世代の若者が広報を読む良い機会になったと思います。

(Y)

「広報みのかも」を読んだ感想や特集として取り上げてほしい内容、身近な話題やうれしかったことや腹が立ったことなどを気軽にはがきやファックスまたは、電子メールでお寄せください。

広報紙上では、匿名で掲載しますが、お便りには住所、氏名を必ずご記入ください。あなたの声をお待ちしています。

◇はがき 〒505-8606 美濃加茂市役所  
市民まちづくり推進室広報コミュニティ係

◇FAX 0574-28-1290

◇電子メール kouhou@city.minokamo.gifu.jp

「広報みのかも」  
ここに配置しています

- ・アピタ美濃加茂店
- ・ハローフーズ太田店
- ・ハローフーズ美濃加茂店
- ・パロー美濃加茂店
- ・フレッシュスーパー  
三ツ丸加茂野店
- ・名鉄パレ太田店
- ・太田病院
- ・木沢記念病院

